

復興推進へ「相馬 野馬追」壁画制作

双葉中央アスコン

双葉住コンと大林道路が共



同運営する双葉中央アスコンの工場外壁で、同工場が位置する福島県双葉町の復興推進を目的に壁画制作プロジェクト「Futaba art district（フタバ・アート・ディストリクト）」が行われた。

同プロジェクトは、OVER ALLs（東京都世田谷区、赤澤岳人代表）と同町出身の高崎丈氏ら町民有志で結成した「Futaba art district実行委員会」により、2008年8月から開始。今回で第7弾となる。

今回の壁画は、国の重要無形民俗文化財「相馬野馬追」がモチーフに選ばれた。地域の生活の一部として根付いてきた「野馬追」の中で、武具や馬具が結ばれる様子を描くことで、地域社会と人々のつながりを表現している。

